

へいじろう

HEIJIRŌ



2018 夏
平成 30 年 8 月 1 日
第 46 号



鹿児島⇄種子島 航空機より
撮影：MSW 坂口

もくじ

-  P1 ~ 2...脳神経外科盛満先生より～虚血性脳疾患について～
-  P3...入職・退職講演会開催
-  P4...院内講演会開催 / 『つながる想い in かごしま』参加
-  P5...看護業務功労感謝状授与 / 新入職員紹介
-  P6...診療予定表
-  P7...がん化学療法看護認定看護師の紹介 / 編集後記

“虚血性脳疾患”についてです

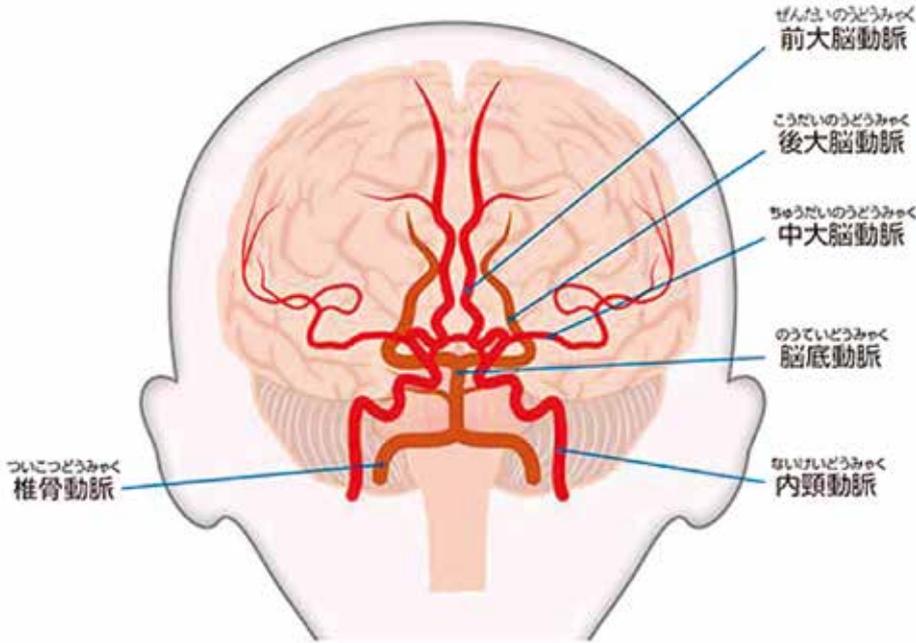


図1) 脳の動脈図

虚血性脳疾患とは？

脳の病気の代表

虚血性脳疾患とは、一過性脳虚血発作と脳梗塞を総称する専門用語です。どちらも脳への血流が不足しますが、脳虚血発作は一時的で回復します。

虚血とは？

虚血とは、組織や器官に血流が不足し酸素が足りていない状態を指します。脳細胞へ血液を供給する脳の動脈（図1）が狭くなったり詰まったりすると、脳細胞への血流が低下することにより脳細胞の機能がなくなり、個々の症状が出現し脳へ血流が不足してしまうので、虚血性脳疾患と呼ぶのです。

一過性脳虚血発作と脳梗塞との違いは？

一過性脳虚血発作は、脳細胞への血流が不足しますが、一時的で回復します。脳梗塞は、各脳の動脈が完全に閉塞し血流が途絶え脳細胞が死んでしまうため、脳に大きな障害が残ります。

一過性脳虚血発作…脳細胞は生きている。

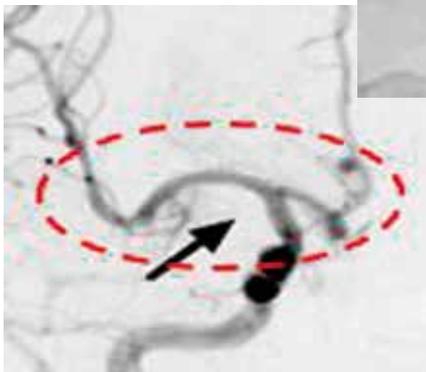
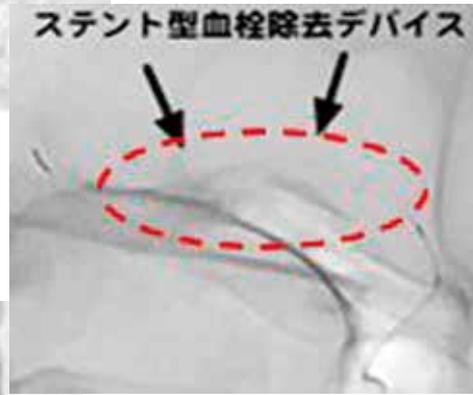
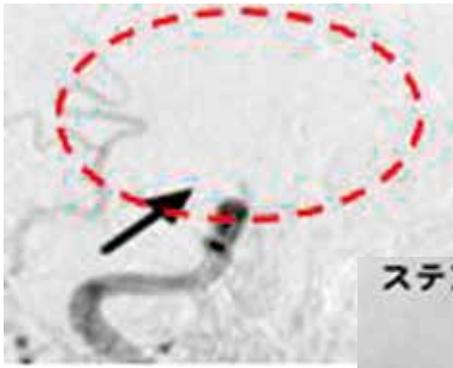
脳梗塞…血流が途絶えた部分の脳細胞は死んでしまう。

一過性虚血性発作の症状とは？

脳梗塞の前触れ（前兆）と言えるもので、症状は24時間以内（多くは20分以内）に完全に消失します。症状としては、片麻痺、感覚障害、言語障害、視力障害などがあります。中でも、黒内障（片側の目が見えなくなる）は、頸部の大血管に狭窄を伴っている場合があります。

治療方法は？

脳梗塞の原因により治療方法は異なります。一般的な脳梗塞は、入院し点滴や内服による加療、リハビリ加療が中心になります。その脳梗塞の原因を精査し、大血管に狭窄性病変が認められたら、今後脳梗塞再発予防の為に血管拡張術を行う場合があります。中でも緊急を要する脳梗塞として、心房細動（不整脈の一種）による心房性脳塞栓（心臓から不整脈が原因で血栓が脳の血管を閉塞）の場合は、重篤な後遺症や生死に関わる重篤な脳梗塞の恐れがあり、緊急的に血栓除去術を行う必要があります。（左図参照）



予防が大切！

虚血性脳疾患は予防が大事であり、その虚血性脳疾患の危険因子として、高血圧、糖尿病、脂質異常症、心房細動、喫煙、飲酒、炎症マーカーの7つが言われています。中でも、血圧管理が重要です。また、糖尿病は、脳梗塞を発症した場合に、重症化（後遺症が強く残存）しやすくなります。高血圧、糖尿病、脂質異常は、食生活や運動療法で改善することが可能です。喫煙と飲酒も自己管理でコントロールすることは出来ます。左記の危険因子は、虚血性脳疾患の発症にも影響を及ぼします。生命に危険が及ぶような重症の脳疾患や心臓病が、少しでも減ることを切に願います。

脳梗塞の危険因子

高血圧

脂質異常症

喫煙

肥満

ストレス



糖尿病

心房細動

多量飲酒

運動不足

加齢

“入職・退職講演会” が開催されました



羽田明生先生 (H30.4～)



中村達郎先生 (H30.4～)



遠迫孝昭先生 (H28.8～H30.6)



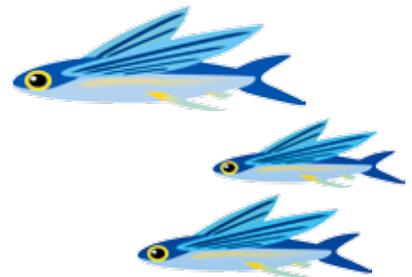
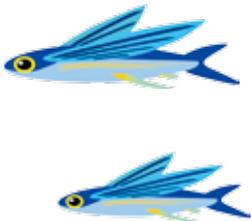
井上博貴先生 (H29.7～H30.6)



島ノ江研斗先生 (H30.4～H30.6)

6月26日(火)
〔入職講演〕
・羽田明生先生(消化器内科)
・中村達郎先生(小児科)
〔退職講演〕
・遠迫孝昭先生(内科)
・島ノ江研斗先生(整形外科)
・井上博貴先生(小児科)

平成30年6月26日(火)、7月24日(火)に入職・退職講演会が開催されました。



高橋建吾先生 (H30.4～)



岡村祐己先生 (H30.5～)



長瀨潤先生 (H30.7～)



肥後直倫先生 (H28.7～H30.7)

7月24日(火)
〔入職講演〕
・高橋建吾先生(整形外科)
・長瀨潤先生(小児科)
・岡村祐己先生(総合診療科)
〔退職講演〕
・肥後直倫先生(外科)

“院内講演会”が開催されました

平成30年7月18日(水)鹿児島大学大学院
医歯学総合研究科健康科学専攻発生発達成
育学講座小児外科学教授の家入里志先生に
よる講演会が開催されました。

「ちいさな命をまもり」

その未来を創る手術」

～小児外科医療の最前線～

「自身の手術スライドをまじえながら、生まれてきた子ども達の80年先の人生を見据えた、最前線の治療を提供する先生の想いとともに、これからの小児外科についてお話しいただきました。そしてこの日、家人先生には、当院で初めて小児外科手術を執刀して頂きました。」
(地域医療連携室 坂口 健)



写真中央: 家入里志先生

“つながる想い in かがしま” ～がんとともに生きる～ に参加しました

平成30年5月12日(土)、今年も参加しました！
『第3回つながる想い in かがしま』
かんまちあイベント広場にて

2日前、桜島が噴火し市街地は大量の火山灰。しかし、そんな心配をよそにイベント当日は快晴、風向きも良好で火山灰の影響なし。

NPO法人がんサポートかがしまを中心に、鹿児島県のがん患者さんとご家族のためにスタートしたこのイベント。今年も多くの医療機関や団体、そして個人の参加がありました。当院からは、第1回・2回に引き続き、戸川看護部長、射場副師長、坂口が参加をしました。(地域医療連携室 坂口 健)



看護業務功労者

へ感謝状が贈られました

平成30年6月16日(土)、鹿児島県医師会館において、看護業務功労者へ感謝状が贈られました。これは、医師会員の医療機関に勤務する看護職員等で、永年にわたり皆の模範となり、地域医療の推進に貢献された方々に贈られるもので、今年は県内81名が選出されました。

当センターより、飯田ゆりえさん
田上診療所より、政田育子さん
の2名が表彰されました。



飯田ゆりえさん(左)と政田育子さん(右)

おふたりとも、永年にわたり種子島の医療に貢献して頂き有難うございます。これからも島民の皆様へ、安心して医療が提供できるよう、ご指導、ご協力宜しくお願い致します。

(地域医療連携室 坂口健)

新入職員紹介



ながはま じゅん

小児科医師の**長濱 潤**です。
出身地:鹿児島市
趣味・特技:サッカー
7月に赴任して来ました。まだ、一月ほどですが、種子島良い所ですね。任期中、精一杯頑張ります。宜しくお願いします。



おかむら たかこ

消化器内科医師の**岡村 貴子**です。
出身地:岐阜県
趣味・特技:旅行、たまにダイビング
種子島に魅了された夫について、横浜から転居してきました。普段は内科外来が中心ですが、内視鏡をメインに診療してきましたので、種子島の内視鏡件数の増加に貢献できればと思います。



おかむら ゆうき

総合診療科・整形外科医師の**岡村 祐己**です。
出身地:長野県
趣味・特技:サーフィン、ゴルフ、ゲーム
種子島はもちろん、鹿児島にも所縁がありませんが引越して来ました。種子島ライフを楽しみつつ、医療に貢献したいと思います。



さとう あゆみ

管理栄養士の**佐藤 歩**です。
出身地:大分県
趣味・特技:ドライブ、読書
種子島に来て一ヶ月で、まだ分からない事ばかりですが頑張ります。宜しくお願いします。



ごとう りな

2階病棟看護師の**後藤 莉奈**です。
出身地:熊本
趣味・特技:水泳(小・中・高)
海が好きです。一生懸命頑張りますので、宜しくお願いします。



どうぼう

外来看護師の**當房 まゆみ**です。
出身地:鹿児島市
趣味・特技:旅行・買い物
主人の転勤で初めての島生活になりました。種子島で美味しい食べ物をいっぱい食べたいので、色々情報を教えて下さい。

外来担当医表

平成 30 年 8 月 1 日現在

診療科	診察時間	月	火	水	木	金	土
内科	9:00~12:30	島田/松本 野田	島田/野田 岡村(祐)	高尾院長/島田 野田/岡村(貴)	野田/岡村(貴)	島田/内村 松本/岡村(貴)	会長/島田 松本
	14:00~17:00	島田/野田		島田/岡村(貴)		島田/内村	島田/羽田
循環器内科	9:00~12:30	田上理事長	田上理事長	北園(第1・3・5) 代診(第2・4)	※予約のみ※ 北園(第1・3・5) 代診(第2・4)	田上理事長 吉野	吉野
外科	9:00~12:30	花園	濱之上	花園	濱之上	花園	濱之上/花園 (隔週交代)
	午後は手術により休診になることがあります。事前に受付へご確認下さい。						
整形外科 (要予約)	9:00~12:30	高橋/伊集院	高橋または伊集院 鹿児島赤十字病院より	鹿児島大学より	高橋/伊集院 岡村(祐)	高橋/伊集院 (岡村 祐)	
	要確認		鹿児島赤十字病院より				
脳神経外科	9:00~12:30	盛満	盛満	盛満	盛満	鹿児島大学より(隔週・不定期) 鹿児島市立病院より(土・日 不定期)	
眼科	9:00~12:30	田上純真	田上純真	田上純真	田上純真	田上純真	田上純真 (コンタクト外来)
	14:00~17:00		手術		手術	手術	
小児科	9:00~12:30	岩元/中村/長濱	岩元/中村/長濱	岩元/中村/長濱	岩元/中村/長濱	岩元/中村/長濱	岩元/中村/長濱
	14:00~17:00	上記3名の医師の中から、2名の医師が診療を行います。月に2日代診日(土曜日)があります。					

午前の受付時間 ⇒ 11 時 30 分まで。 午後の受付時間 ⇒ 16 時まで。
 手術等により診療時間や担当医師に変更の場合がありますのでご了承下さい。
 脳神経外科(金・土)医師不在時は、休診となる場合がありますのでご了承下さい。
 各診療科において、医師異動の場合がございますのでご了承下さい。
 眼科の土曜午前中は、コンタクト外来です。

専門外来日程表

平成 30 年 8 月 1 日現在

診療科	診療日		受診方法	医師派遣元
泌尿器科	毎週	月	予約なしでも可	鹿児島大学病院
	第1・3	火(午前)	要予約	
耳鼻咽喉科	毎週	火/水	予約なしでも可	鹿児島大学病院
皮膚科	毎週	水	予約なしでも可	鹿児島大学病院
		金(午前)/土		
腎臓内科	毎週	木	要予約	種子島医療センター
消化器内科	毎週	火/木	要予約	種子島医療センター
		(午前)		
呼吸器内科	毎週	水/土	要予約	鹿児島大学病院
糖尿病内科	第1・3	月	要予約	鹿児島大学病院
	第2・4	水/木		
神経内科	毎週	火	要予約	鹿児島大学病院
血液内科	月に2日	月(不定期)	要予約	いづろ今村病院
心療内科	第1・3	金/土	要予約	鹿児島大学病院
	第2・4	土		
循環器内科 (ペースメーカー)	第3	土(不定期)	要予約	鹿児島医療センター
肝臓内科	第1~4	土	要予約	鹿児島大学病院
禁煙外来	毎週	月(午後)	要予約	種子島医療センター
小児発達外来	毎週	水(午前)	要予約	種子島医療センター

診療日に変更がある場合もございますので、詳細は受付までお問い合わせ下さい。

がん化学療法看護 認定看護師の紹介です

がんは、日本人の二〜三人に一人が罹患する、もっとも身近な病気の一つです。

がん化学療法看護認定看護師とは、がん治療の一つである薬物療法を受ける患者さんに対して、専門的な知識や技術をもとに、ケアを提供する看護師です。がんを診断された患者さんに対して、薬物療法（抗がん薬治療）を受けるかどうかの意思決定から関わり、患者さんが納得した上で、安全・安楽・確実に治療が受けられるようサポートさせて頂きます。また、治療の副作用による苦痛を最小限にするために、一人ひとりの患者さんに合った予防方法や対処方法を一緒に考えます。

豊かな自然に囲まれた種子島、住み慣れたこの場所で患者さん（その人）らしい生活が送れるように、スタッフと協力し合い、より良いケアの提供を目指します。

（がん化学療法看護認定看護師 山之内 信）

がん化学療法についての相談などございましたら、お気軽に声をかけて下さい。



がん化学療法看護認定看護師を取得した
山之内 信さん

編集部より

35度を超える猛暑日が続いています。皆様いかがお過ごしでしょうか。▼6月末には中国地方を中心に記録的な大雨に見舞われ、大変な被害となりました。被災された方々の一日も早い復興を、心よりお祈り申し上げます。▼種子島もこれから台風季節となります。日頃より、防災への意識を高め、十分な備えを行いましょ。▼また、夏祭りや稲刈りなど、屋外での作業も多くなるかと思えます。熱中症や脱水症に十分注意し、こまめな水分補給を心掛け、暑い暑い夏を乗り切りましょ。▼（リハビリテーション室 貴島知世）

へいじろう記事募集のお知らせ

へいじろうでは、記事を募集しております。載せて欲しいという原稿や、書いてほしい記事の要望など、何でも結構ですので、編集部員まで御一報ください。

貴島 知世（リハビリテーション室）
當房 紀人（リハビリテーション室）
加世田 和博（地域医療連携室）
坂口 健（地域医療連携室）

誌名「へいじろう」の由来

種子島では飛魚のことを「とつぴ」と呼び、その小型のものは「へいじろう」と呼ばれています。種子島医療センターでは、年報「飛魚」を年1回発刊し、院外広報誌「へいじろう」を年4回発刊しています。

社会医療法人義順顕彰会



種子島医療センター

理事長 田上 寛容

病院長 高尾 尊身

〒891-3101

鹿児島県西之表市西之表7463

TEL (代) 0997-22-0960

FAX (代) 0997-22-1313

E-mail; master@tanegashima-mc.jp

HP; http://www.tanegashima-mc.jp/

種子島医療センター 理念

島民の皆様に愛され
信頼される病院

私たちは、思いやりの心と
技術を研鑽する真摯な姿勢で
豊かな地域医療の向上に努めます。